

福岡県の経済動向

(数値は2023年8月分の公表値までを参照)

福岡県の景気 | 緩やかな回復基調

福岡県の8月時点での景気については、生産活動は緩やかに回復しており、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

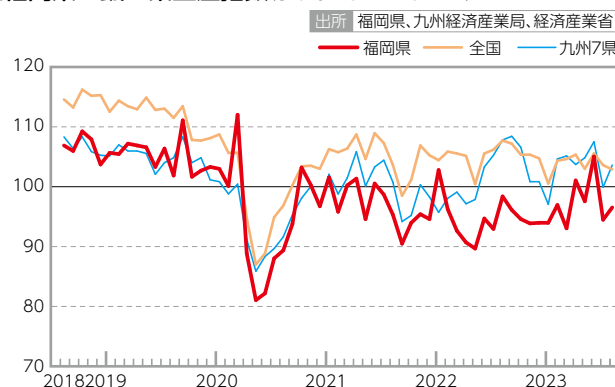
1.生産活動 | 緩やかに回復している

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.0ポイント上回る96.9となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「輸送機械」「食料品・たばこ」が前月を上回り、「鉄鋼」は前月を下回りました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



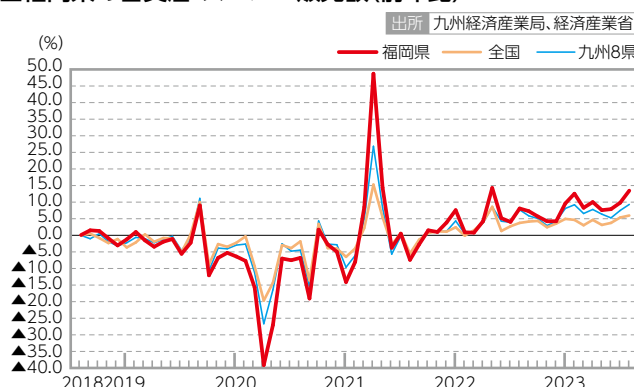
2.個人消費 | 回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比13.9%増の約597億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比16.7%増の12,079台、コンビニエンスストア販売額は、同6.2%増の約482億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)



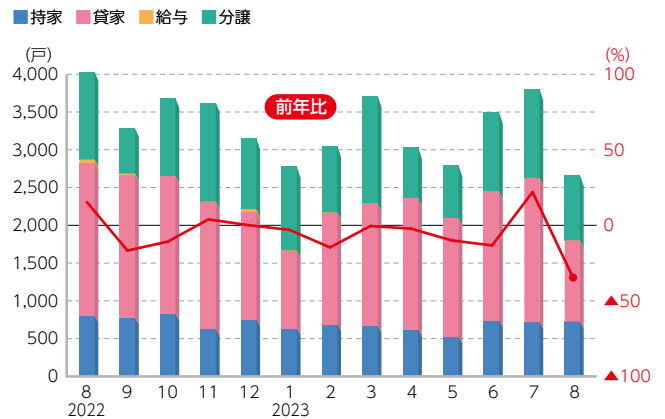
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比33.7%減の2,690戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「給与」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



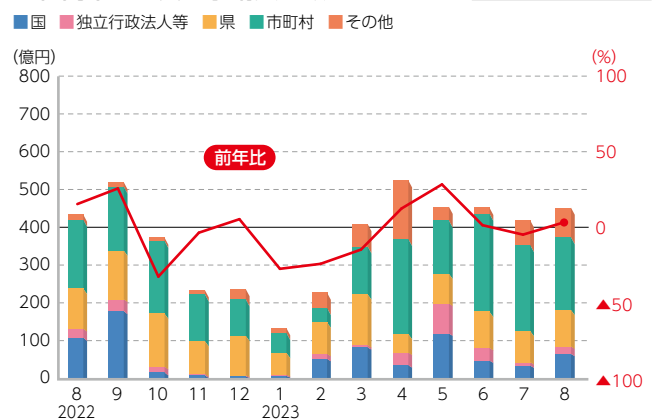
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比3.1%増の約450億円となりました。

発注者別では、「市町村」「その他」が前年を上回り、「国」「独立行政法人等」「県」は前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 件数は5カ月連続で前年を上回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月14件増の33件、負債総額が同462.1%増の72億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、鉄スクラップ卸、飲料缶・食缶製造などでした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2023年8月分の公表値までを参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の8月時点での景気については、生産活動は高水準が続き、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、回復基調にあります。

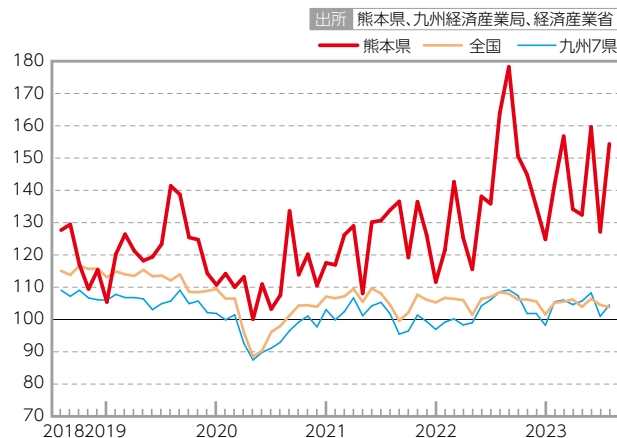
1.生産活動 | 高水準続く

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を27.6ポイント上回る154.4となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「電子部品・デバイス」「輸送機械」は前月を上回り、「食料品・たばこ」は前月を下回りました。

全体としては、高水準が続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



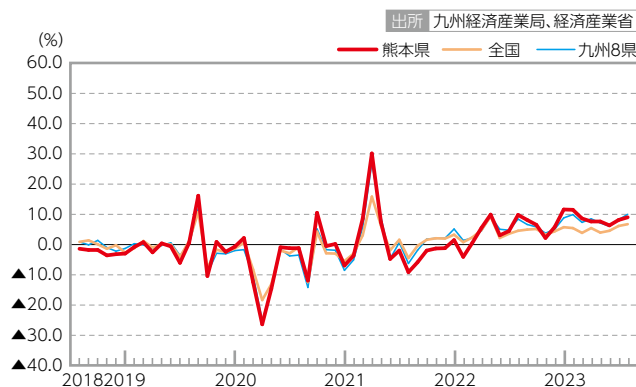
2.個人消費 | 緩やかに回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比8.8%増の約142億円となりました。

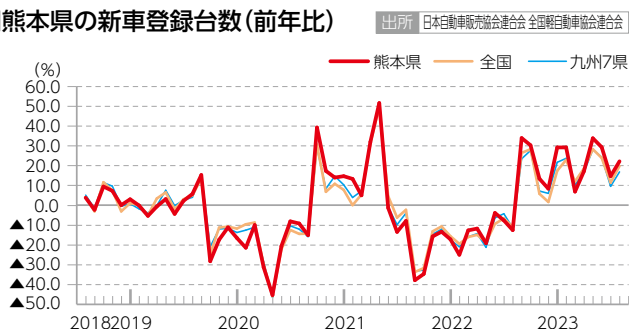
また、新車登録台数は、前年同月比22.3%増の4,425台、コンビニエンスストア販売額は、同6.5%増の約158億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





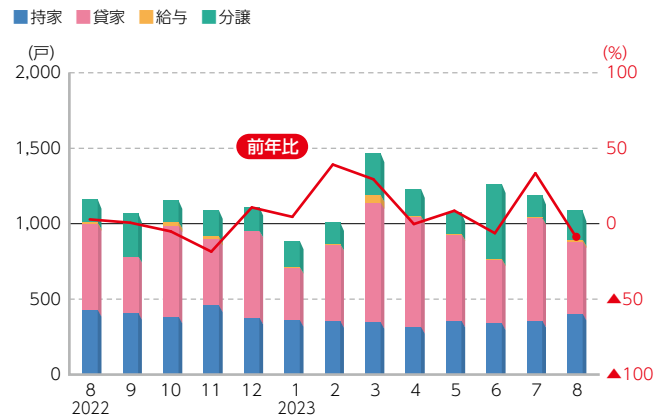
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比7.0%減の1,097戸となりました。

項目別では、「給与」「分譲」は前年を上回り、「持家」「貸家」は前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



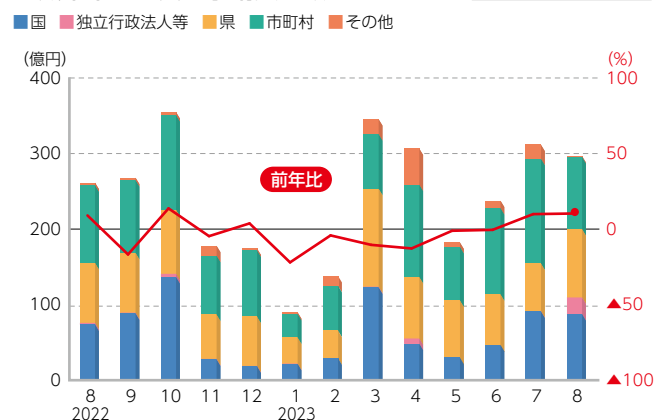
4.公共工事 | 3カ月連続で前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比11.5%増の約297億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」が前年を上回り、「市町村」「その他」は前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 件数は増加も、負債総額は減少

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月3件増の5件、負債総額は前年比48.4%減の4億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、印刷業でした。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2023年8月分の公表値までを参照)

長崎県の景気 | 緩やかな回復基調

長崎県の8月時点での景気については、生産活動は横ばい圏内の動きとなっており、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

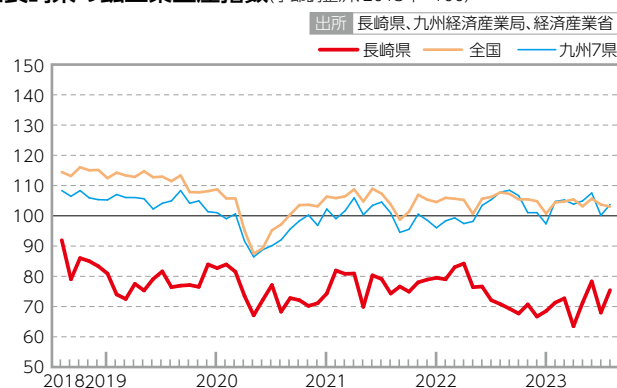
1. 生産活動 | 横ばい圏内の動き

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を7.4ポイント上回る75.5となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「電子部品・デバイス」「輸送機械」「食料品」いずれも前月を上回りました。

全体としては、横ばい圏内の動きとなっています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



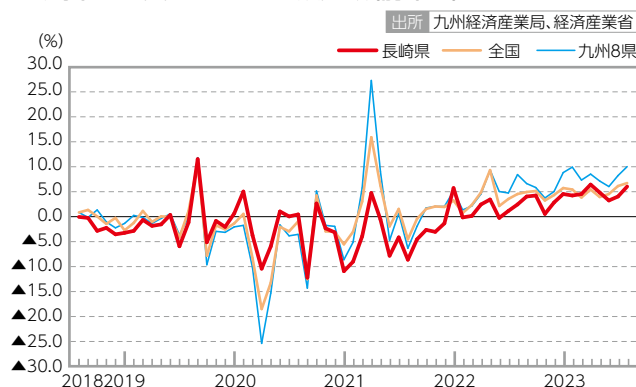
2. 個人消費 | 緩やかに回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.8%増の約89億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比3.1%増の2,600台、コンビニエンスストア販売額は、同6.2%増の約105億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





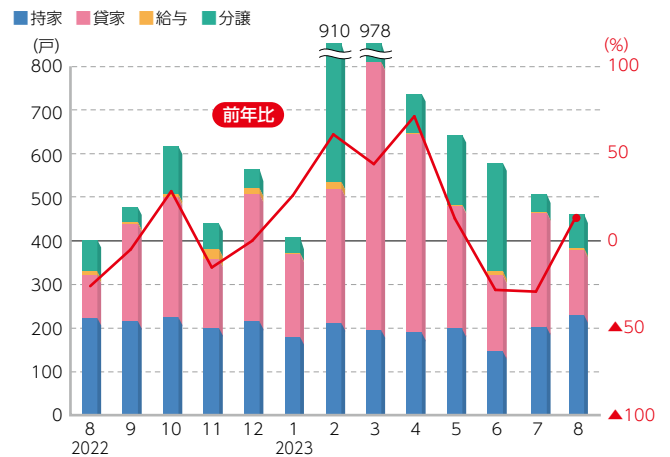
3.住宅建設 | 3カ月振りに前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比14.7%増の469戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」は前年を上回り、「給与」は前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



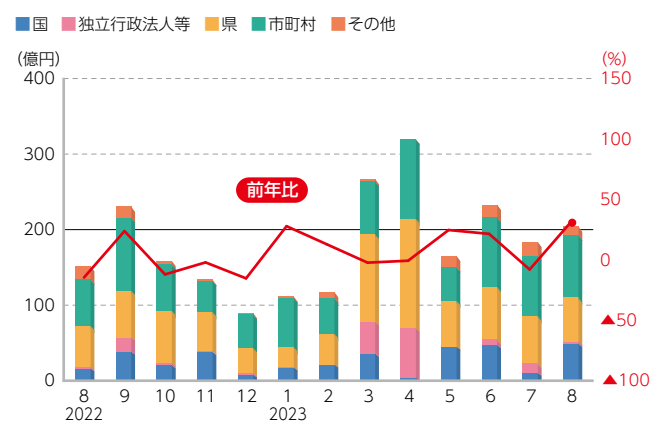
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比34.3%増の約208億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」が前年を上回り、「その他」は前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



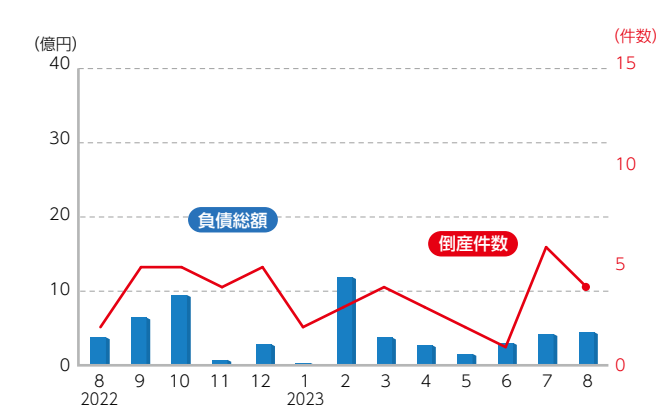
5.企業倒産 | 低水準続く

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月2件増の4件、負債総額が同18.5%増の4億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、一般貨物自動車運送業でした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2023年8月分の公表値までを参照)

佐賀県の景気 | 緩やかな回復基調

佐賀県の8月時点での景気については、生産活動は横ばい圏内の動きとなっており、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

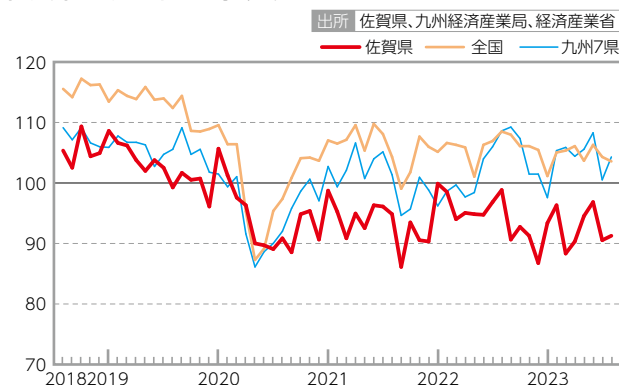
1. 生産活動 | 横ばい圏内の動き

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.7ポイント上回る91.4となりました。

主要業種では、「電気機械」「食料品」は前月を上回り、「電子部品・デバイス」「化学」は前月を下回りました。

全体としては、横ばい圏内の動きとなっています。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



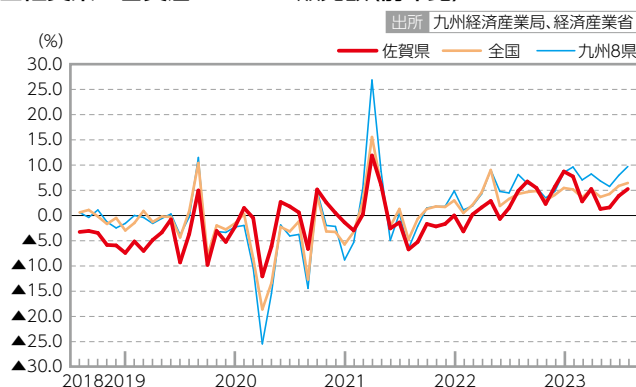
2. 個人消費 | 緩やかに回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.3%増の約56億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比31.2%増の1,980台、コンビニエンスストア販売額は、同5.6%増の約74億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車販売協会連合会





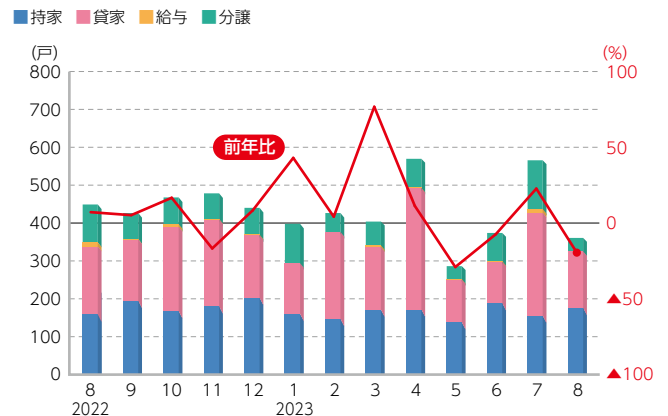
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比19.7%減の368戸となりました。

項目別では、「持家」は前年を上回り、「貸家」「給与」「分譲」は前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



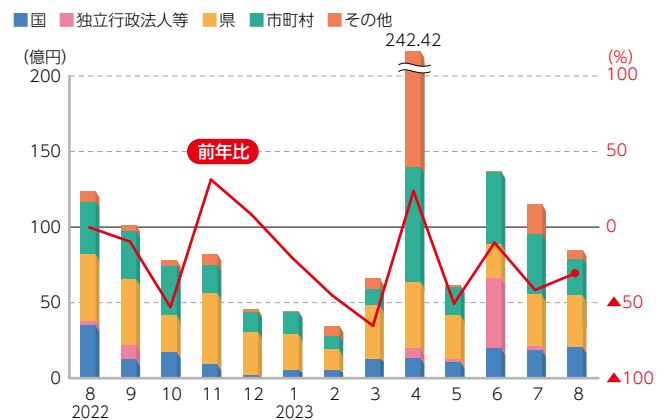
4.公共工事 | 4カ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比31.3%減の約87億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」いずれも前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



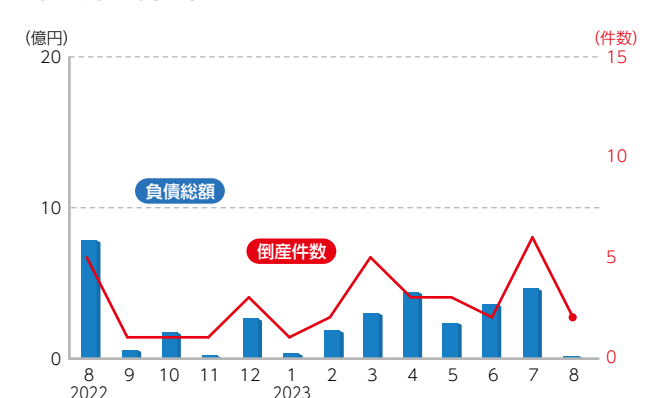
5.企業倒産 | 低水準続く

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件減の2件、負債総額は前年比97.5%減の0.2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2023年8月分の公表値までを参照)

大分県の景気 | 緩やかな持ち直し基調

大分県の8月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな持ち直し基調にあります。

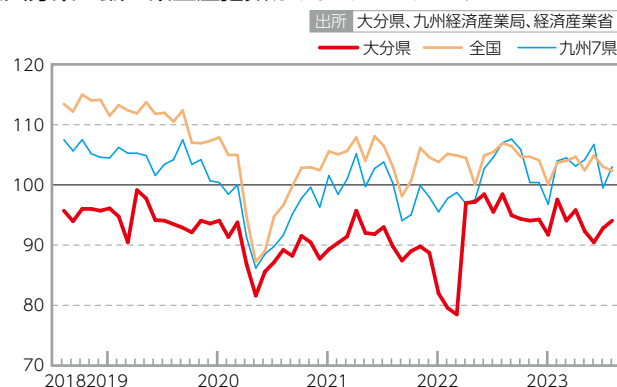
1.生産活動 | 持ち直している

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.3ポイント上回る94.6となりました。

主要業種では、「化学・石油製品」は前月を上回り、「鉄鋼」「はん用・生産用・業務用機械」「電子部品・デバイス」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



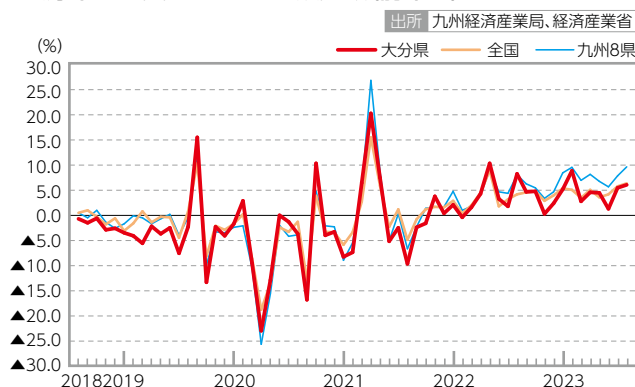
2.個人消費 | 緩やかに回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比6.2%増の約90億円となりました。

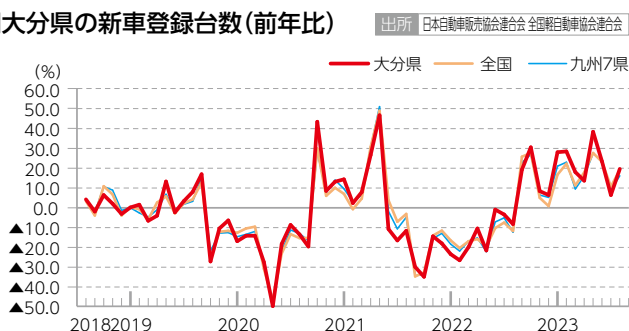
また、新車登録台数は、前年同月比20.4%増の2,947台、コンビニエンスストア販売額は、同4.1%増の約97億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





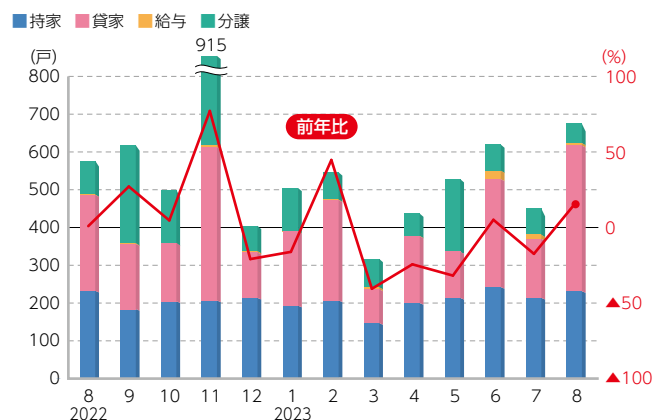
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比17.1%増の686戸となりました。

項目別では、「貸家」「給与」は前年を上回り、「持家」「分譲」は前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



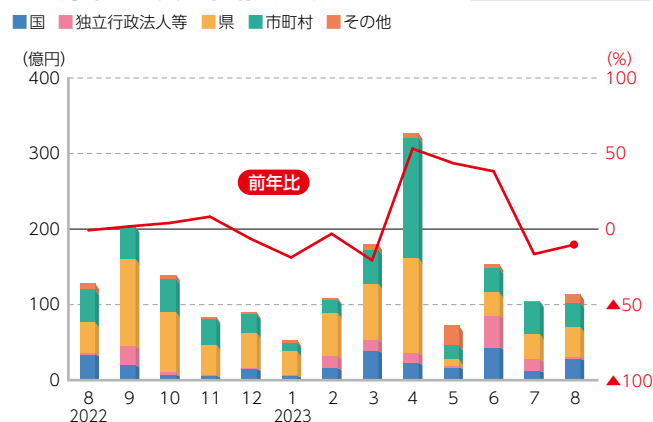
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比11.3%減の約115億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「その他」は前年を上回り、「国」「県」「市町村」は前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準ながら、件数・負債総額とも増加

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の6件、負債総額は同139.0%増の5億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、木造建築工事、タイル工事でした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2023年8月分の公表値までを参照)

宮崎県の景気 | 一部に弱さも、緩やかな回復基調

宮崎県の8月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

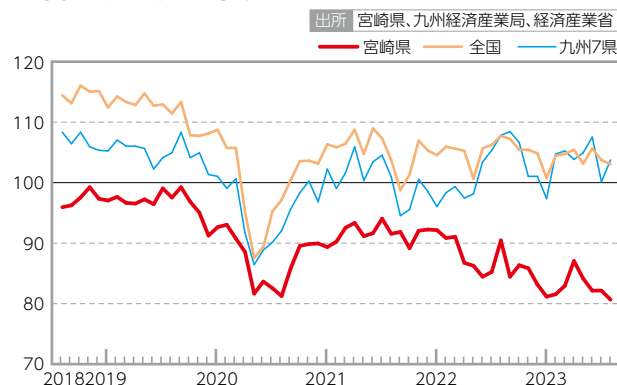
1. 生産活動 | 弱含んでいる

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.5ポイント下回る80.7となりました。

主要業種では、「食料品」は前月を上回り、「電子部品・デバイス」「化学」「電気・情報通信機械」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



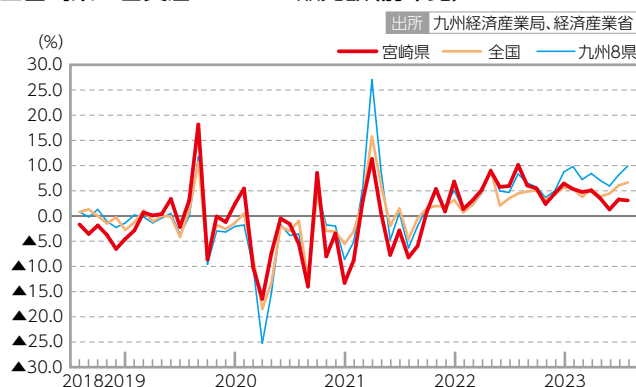
2. 個人消費 | 緩やかに回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.9%増の約62億となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比14.7%増の2,405台、コンビニエンスストア販売額は、1.8%増の約86億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車販売協会連合会



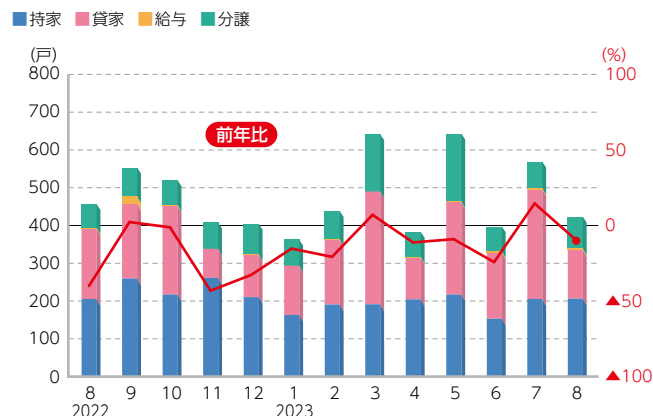
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月7.3%減の430戸となりました。

項目別では、「持家」「給与」「分譲」は前年を上回り、「貸家」は前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



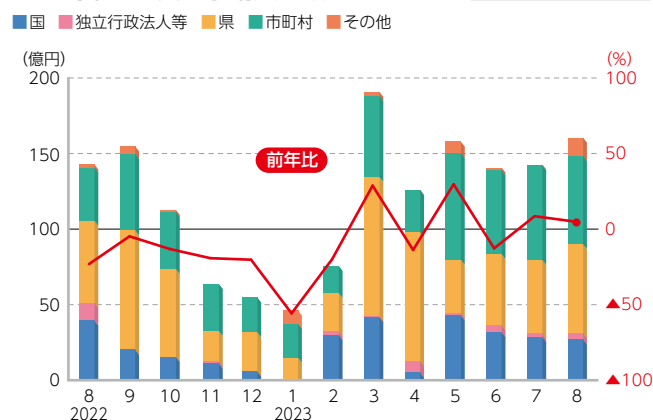
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比7.5%増の約163億円となりました。

発注者別では、「県」「市町村」「その他」が前年を上回り、「国」「独立行政法人等」は前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準ながら、件数・負債総額とも増加

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は件数が6件、負債総額が5億円となりました(前年同月は企業倒産実績なし)。

負債総額1億円以上の企業は、乳製品製造、土木工事、養豚業でした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2023年8月分の公表値までを参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の8月時点での景気については、生産活動は持ち直しおり、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな持ち直し基調にあります。

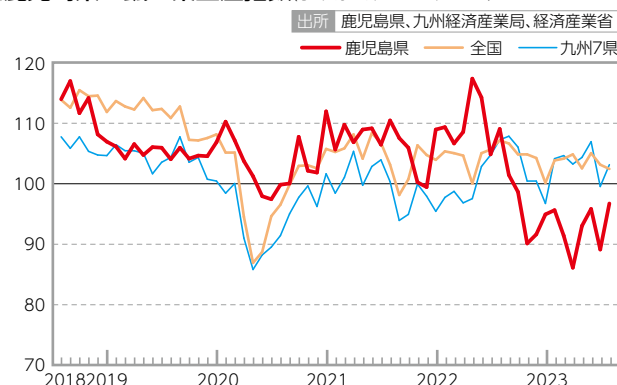
1.生産活動 | 持ち直している

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比7.6ポイント上回る97.4となりました。

主要業種では、「電気・情報通信機械」「電子部品・デバイス」「窯業・土石製品」「食料品」いずれも前月を上回りました。

全体としては、持ち直しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



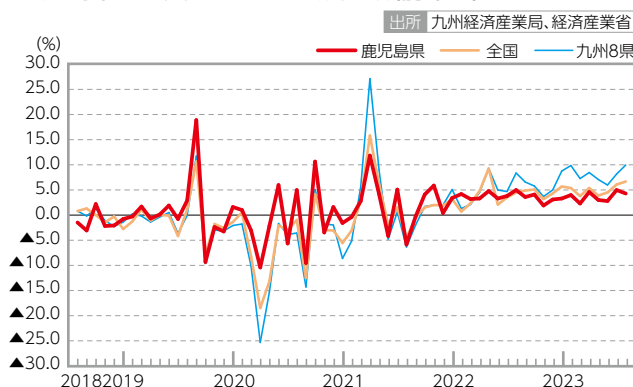
2.個人消費 | 緩やかに回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.1%増の約180億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比14.0%増の3,372台、コンビニエンスストア販売額は、3.5%増の約124億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





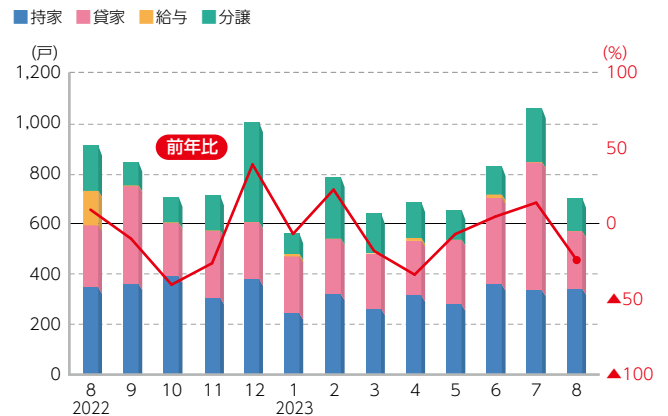
3.住宅建設 | 3カ月振りに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比23.1%減の711戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「給与」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



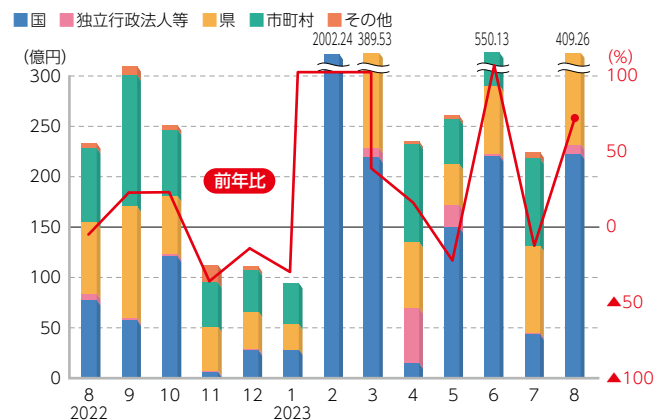
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比72.5%増の約409億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」は前年を上回り、「その他」は前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 件数は横ばい、負債総額は減少

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比同水準の6件、負債総額が同13.6%減の3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、柑橘類・野菜卸でした。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

